

## ◎ポイント

- ・多収性品種は茎数確保のため「田植後 40 日」を目安に中干し開始しましょう。
- ・こしいぶき、コシヒカリ及び新之助は品質確保のため「田植後 30 日」を目安に中干し開始しましょう。
- ・フェーン等の異常高温時などに素早く入排水ができるように、10 条ごとを目安に確実に溝切りを実施しましょう。
- ・5月下旬の気温は平年より高く、平年に比べ晴れの日が少ない見込みです\*。生育が早まることが予想されるので、遅れずに中干しを開始しましょう。

※新潟地方気象台 1 ヶ月予報（令和7年5月8日発表）

## 1. 中干しと溝切りについて

### 【品種ごとの中干し時期】

品種	田植え日（例）	中干し開始目安	中干し開始茎数目安
葉月みのり	4月25日	5月30日	280本/m <sup>2</sup> （60株植 1株当り 20本）
新潟次郎	5月3日	6月12日頃	360本/m <sup>2</sup> （60株植 1株当り 20本）
ゆきん子舞	5月3日	6月12日頃	380本/m <sup>2</sup> （60株植 1株当り 21本）
こしいぶき	5月5日	6月4日頃	300本/m <sup>2</sup> （60株植 1株当り 16本）
コシヒカリ	5月10日	6月9日頃	240~280本/m <sup>2</sup> （60株植 1株当り 15本 50株植 // 18本）
新之助	5月13日	6月12日頃	280本/m <sup>2</sup> （50株植 1株当たり 18本）



〈コシヒカリの中干し目安の茎数〉

※実際の中干し開始に当たっては、平均的な株の茎数を確認してください。（写真）

○適期中干しにより、生育量の適正化、根の健全化、下位節間の伸長抑制による倒伏軽減が図れます。

また、梅雨入り前に開始することで地耐力を確保できます。

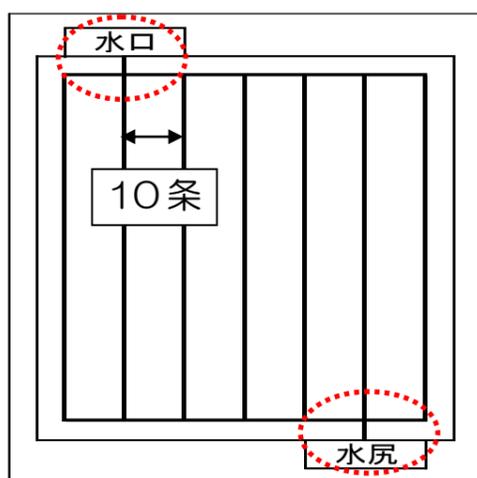
○中干し開始が遅れると、茎数過剰により籾数が多くなり、登熟歩合が低下します。また、梅雨に入ってしまうと田面を固めることができず、秋に早期落水することになるため、品質低下の原因になります。

## ◇中干しの程度と終了時期

- ・田面に小ヒビが入り、軽くほ場に足跡がついて歩ける程度のほ場の硬さが適正な中干しの目安です。田面に大ヒビを入れると根を傷めて養分が吸収しづらくなります。乾きすぎるようなら1度軽く灌水した後、中干し状態を継続しましょう。
- ・水源が乏しいほ場は、中干しを弱めに行いましょう。
- ・遅くとも出穂 1 か月前には中干しを終了しましょう。終了時期が遅くなりすぎると、根の伸長を妨げ出穂後の栄養不足を招きます。



【小ヒビのイメージ図】



《溝切りのイメージ》

## ◇溝切りの実施

- ・中干し後の水管理（間断灌水）や緊急時（フェーン現象等異常高温時のかん水・長雨時の排水等）の水管理を迅速に行うために溝切りを実施しましょう。（10 条に 1 本が目安）
- ・水口・水尻と溝を連結させて確実に水が流れるようにしましょう。（左図参照）
- ・少ない溝の本数になる場合、ほ場の高低差等に応じて効果的な場所に溝を切りましょう。

## ◇中干しによる温室効果ガスの発生抑制

- ・中干しは水田から発生する温室効果ガス（メタン、亜酸化窒素等）の発生量を低下させます。  
中干し、溝切りを適期にしっかり行うことは、良食味・高品質米の生産だけでなく、地球温暖化対策にもつながります。

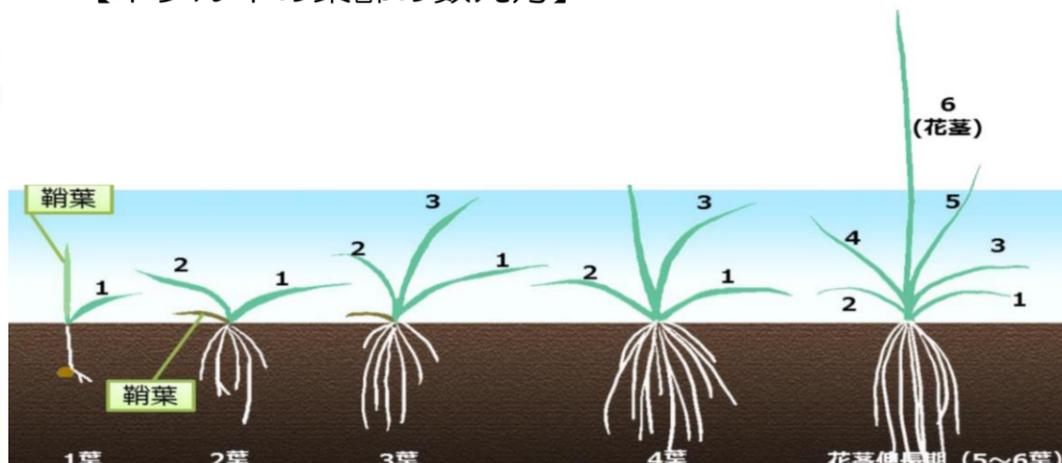
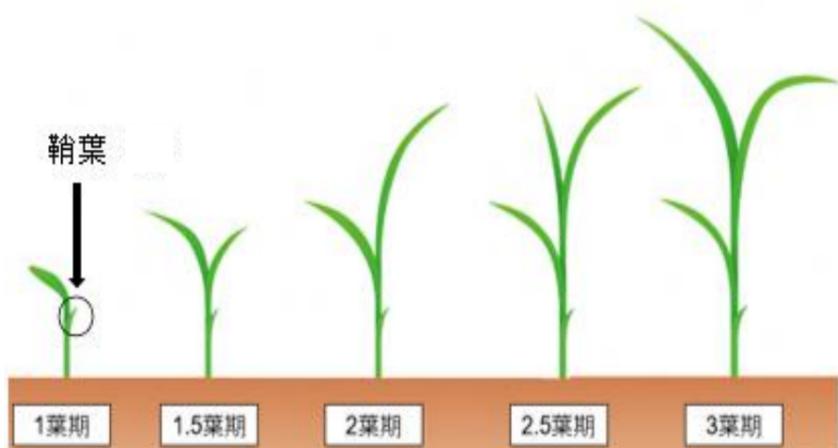
## 2. 雑草対策

- ・雑草が大きくなりすぎると除草剤が効かなくなります。除草剤のラベルには、「移植後～ノビエ〇葉期」等と使用時期が記載されています。下記の図を参考にして適期に除草剤を散布しましょう。現在、気温が平年よりも高く推移しているため、雑草の成長が早まっています。散布が遅れないようにしましょう。

また、散布後田面が露出すると除草剤効果残効性が低下します。散布後は4～5日間は湛水状態を保ちましょう。

### 【ノビエの葉齢の数え方】

### 【ホタルイの葉齢の数え方】



- ・特別栽培米に取り組んでいる方は、成分回数の上限を超えないように確認をしましょう。

## 3. 中干し以降の水管理

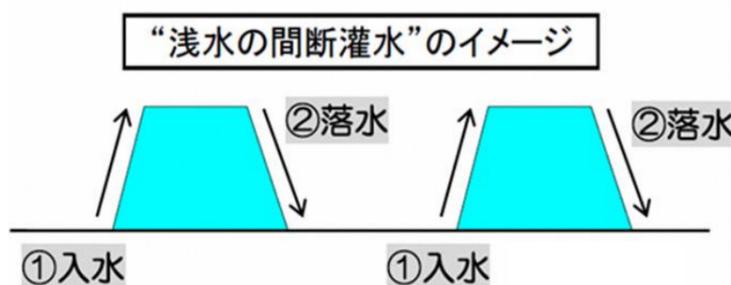
◇小ヒビが入り、中干しを終了した後は浅水の間断灌水を実施し、徐々に飽水管理に移行しましょう。

### 間断灌水

- ・中干し終了後は水を溜めすぎず 3日間湛水し、4日間落水を繰り返す間断灌水を行きましょう。
- ・フェーン等異常高温時は速やかに入水を行ってください。

### 飽水管理

- ・その後徐々に（7月頃から）田面の足跡や溝に水がたまる程度の水位を保つ飽水管理に移行し、随時入水を行ってください。
- ・湛水状態が長期間になると根腐れの原因になりますので、水持ちが良いほ場では、自然に水が減るまで待たず、落水して水の入れ替えを行きましょう。



### 《お知らせ》

○令和8年度に水稻の高温耐性極早生新品種が全県で一般作付開始予定です！

今年度、柏崎地域の3か所に展示ほを設置して地域特性の評価を行います。詳細は研修会等にて随時お知らせします。

## ◎ SNS・メールで情報提供しています！

＜JA えちご中越柏崎地域営農情報＞



アカウント ID : @882qbimy



＜柏崎農業普及指導センター メールマガ＞



↑詳細はこちらから

[ngt111840@pref.niigata.lg.jp](mailto:ngt111840@pref.niigata.lg.jp)

こちらのアドレスに、  
①件名は「メールマガジン申込」  
②本文に「氏名」、「電話番号」を記入の上、送信してください。

### 【お問い合わせ先】

#### 全地区共通

柏崎農業普及指導センター 21-6263  
JA えちご中越柏崎地区センター  
農政企画課 21-0220

#### 東部田尻・西中通・高柳

かしわざき営農センター 35-8188

#### 南部高田・中央柏崎地区

かしわざき南部営農センター 41-6087

#### 刈羽・西山地区

かしわざき北部営農センター 45-2258

### 柏崎地域農業振興協議会

柏崎市、刈羽村、新潟県農業共済組合中越支所、えちご中越農業協同組合、柏崎土地改良区  
柏崎農業普及指導センター（新潟県柏崎地域振興局農業振興部）